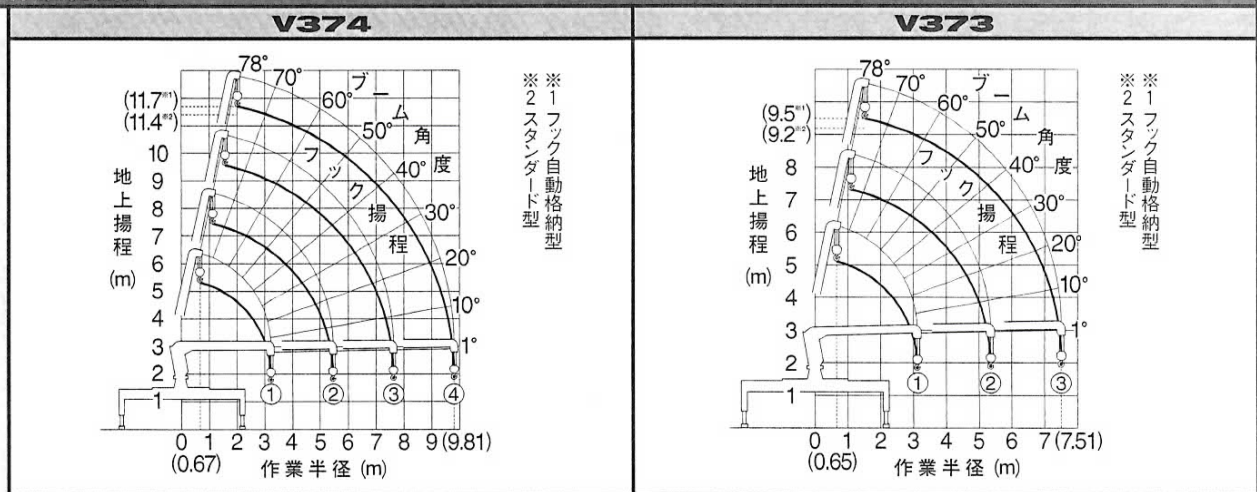


主要諸元

クレーン型式名/ブーム段数	V374/4段	V373/3段
架装対象車(各社)	4~5.5トンクラス (但し、車両総重量10トン以下)	4~5.5トンクラス (但し、車両総重量10トン以下)
空車時最大クレーン容量	2.93t×2.6m	2.93t×2.7m
最大地上揚程	約11.7m [フック自動格納型]	約9.5m [フック自動格納型]
最大作業半径	約11.4m [スタンダード型]	約9.2m [スタンダード型]
ブーム伸縮装置	9.81m	7.51m
油圧シリンダ2本+ワイヤロープ式伸縮装置	油圧シリンダ2本	油圧シリンダ2本
フック巻上速度(ロープ掛数4)	19.0m/min(4層目)	19.0m/min(4層目)
巻上ロープ(構成・種類)	IWRC 6×WS(26)B種 φ8mm×62.5m [切断荷重:42.4kN(4.32tf)]	IWRC 6×WS(26)B種 φ8mm×51.0m [切断荷重:42.4kN(4.32tf)]
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	6.59m(3.41m~10.0m)/14.0s	4.39m(3.31m~7.7m)/11.0s
ブーム上げ速度	1°~78°/7.0s	
旋回範囲/速度	360°(連続)/2.5rpm	
アクセルコントロール方式	アクセル運動式クレーン・アウトリガ操作レバー(A.A.方式)及び単独アクセルレバー	
フック格納方式	[フック自動格納型]:専用レバーによる自動格納式 [スタンダード型]:フック掛ロープによる固縛式	
旋回ロック方式	旋回操作レバー運動による自動ロック式	
フック巻過防止装置	[フック自動格納型]:フック巻過時、「巻上・伸長・起」の自動停止および警報式 [スタンダード型]:フック巻過時、警報式	
ブーム起伏装置	油圧シリンダ直押し式	
巻上装置	油圧モータ駆動 減速機:平歯車減速式 ブレーキ:メカニカル自動ブレーキ	
旋回装置	油圧モータ駆動 減速機:ウォーム+平歯車減速式(ボールベアリング支持) ブレーキ:ウォームセルフロック	
アウトリガ	《横》手動引出し式 《縦》ボックス内蔵油圧シリンダ直押し式/最大張出し幅:4.2m 中間張出し幅:①3.4m ②2.7m	
油圧ポンプ	形式:ギヤ形 定格圧力:20.6MPa(210kgf/cm ²) 定格吐出量:60.0ℓ/min 定格回転数:1,700rpm	
作動油タンク(容量)	32.0ℓ	
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/荷重計/巻過防止装置(スタンダード仕様を除く)/巻過警報装置/荷重指示計(角度計及び巻層計付) 水準器/警報ブザー/玉掛ワイヤロープ外れ止め/PTO作動ランプ	

●フック自動格納型とは、スーパー・ユニフック又は、ユニフック装着機を示します。

作業範囲図



空車時定格総荷重 [t/含フック質量30kg] ★アウトリガ最大張出し時後方・側方吊り

V374/ホイールベース4,200mm未満クラスから架装可能														
作業半径(m)	0.67	2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	8.0	9.0	9.81
使用ブーム	~2.6	2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	8.0	9.0	9.81
①、①+②	2.93	2.63	2.33	1.98	1.68	1.38	1.13	1.00(5.46m)						
①+②+③		2.33	2.13	1.73	1.43	1.23	1.08	0.98	0.83	0.73	0.65	0.60(7.63m)		
①+②+③+④					1.03	0.93	0.83	0.78	0.73	0.68	0.63	0.53	0.46	0.43

V373/ホイールベース4,200mm未満クラスから架装可能											
作業半径(m)	0.65	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.51
使用ブーム	~2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.51
①、①+②	2.93	2.48	2.03	1.73	1.43	1.18	1.08(5.36m)				
①+②+③	2.33	2.13	1.78	1.48	1.28	1.13	1.03	0.88	0.78	0.70	0.65

注意事項

空車時定格総荷重
本表の性能はフックなど吊具の質量(30kg)が含まれています。

アウトリガ張出し図

本表の性能は、水平堅土上にアウトリガを最大に張出し、クレーンを水平設置した時の値です。従って、アウトリガ中間、最小張出し時の性能は、本表より低下します。

作業領域図

本表の性能はクレーン後方・側方吊りの性能です。従って、前方吊りの性能は、本表より低下します。

